

症例の概要

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用			
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置			
1	男 30代	2型糖尿病	10mg 143日間	<p>フルニエ壊疽 身長：約170cm, 体重：約80kg 過去の副作用歴：無 飲酒：無 喫煙：有 アレルギー：有（アルコール） 糖尿病に合併した神経障害の有無：神経障害なし，神経因性膀胱なし。 受診状況，服薬コンプライアンス，衛生管理：いずれも良好。</p> <p>投与開始日 本剤10mg, シタグリプチンリン酸塩水和物50mg, グリベンクラミド2.5mg投与開始。 投与20日目 グリベンクラミド5mgに増量。 投与142日目 会陰部痛が発現。 (発現日) 投与143日目 患者が近医を受診し，当院紹介。 (投与中止日) 会陰部から鼠径部まで炎症を認める。体温38℃。 CT検査にてフルニエ壊疽疑い。 左側会陰部から鼠径部，陰嚢が原発感染巣と推定。 緊急手術，ドレナージ実施。 メロペネム水和物3g, クリンダマイシンリン酸エステル1800mg投与開始。 本剤，シタグリプチンリン酸塩水和物，グリベンクラミド投与中止。</p> <p>中止3日後 投与143日目に採取した創部の膿培養検査でMRSAを検出。 バンコマイシン塩酸塩2g投与開始。 中止5日後 圧痛改善，自覚症状改善。 中止9日後 シタグリプチンリン酸塩水和物50mg投与再開。 中止13日後 メトホルミン塩酸塩500mg投与開始。 中止33日後 フルニエ壊疽は軽快。</p>			
臨床検査値							
			投与 143日目	中止 1日後	中止 6日後	中止 12日後	中止 19日後
	CRP (mg/dL)		4.05	13.15	0.13	0.13	0.04
	WBC (10 ³ /μL)		21.7	17.0	11.5	11.5	9.5
	HbA1c (%)		6.5	-	-	-	-
併用薬：シタグリプチンリン酸塩水和物50mg, グリベンクラミド2.5mg又は5mg							